



《 今月の膜構造建築物 》

物件名： 農業経済向上研究会農業施設
 設計者： (株)九帆
 元 請： (株)九帆
 面積： 1992m²
 膜施工： (株)九帆 (H16.8月)



5月までの動き

会議名	4月	5月	次回	活動内容
第28期通常総会		27日(金)	H18.5.26	事業・収支決算報告、事業計画・収支予算案等
理事会		9日(月)	未	協会の事業計画案、予算案の検討
運営委員会		9日(月)	未	同上
九州支部会		23日(金)	未	協会の活動報告・事業計画案説明、意見交換
A種、B・C膜構造部会	6日(水)		6/15	CI-NET取得コードの運用
テント倉庫部会			6/15	
普及情報委員会	20日(水)		6/22	講習会、見学会、パンフの検討
維持保全委員会			未	定期点検報告書の審査
時刻歴応答解析委員会	21日(木)	25日(水)	未	業務方法書と解析方法
仮設建築物委員会	15日,26日	10日(火)	未	適用範囲について検討中
省エネ・環境委員会	20日(水)	27日(金)	7/8(金)	膜材料及び膜構造空間と省エネ・環境の研究
テント倉庫品質委員会	22日(金)			台風等の被災事例から更なる品質向上活動
膜構造品質委員会	25日(月)	25日(水)	6/28	台風等の被災事例から更なる品質向上活動

【事務局より】

- 会員の皆様より、膜協だよりについて幅ひろくご意見、ご希望をお待ちしております。
- 膜構造実績写真及びその概要を募集しています。(膜協だより掲載用、パンフレット更新用)
- 事務局E-メール：info@makukouzou.or.jp
- 膜協ホームページに会員専用ページを設けました。過去の膜協だより、技術ニュース、行事・委員会日程を掲載しています。その他ご要望があれば、ご連絡ください。
- 会員、またはその社員の方は、虎ノ門付近にお越しの際は、膜協事務所へ気兼ねなく寄って下さい。アイスコーヒーぐらいはいれますよ！情報交換の場として、待ち時間調整、喫茶店代わりに！

◆ 第 28 期通常総会を開催

5月27日(金)虎ノ門パストラルにおいて第28期通常総会を開催しました。まず、総会の開会に先立ち、石井会長から次のような挨拶がありました。「この一年間、当協会を日本の膜構造の中心と位置付け社会的責任を果たしていくため、『性能評価機関』の指定に向けて鋭意準備を重ねて参りましたが、現在、最終段階に入っており、近々指定申請の予定です。

今年度は、現状のテント倉庫、中小規模膜構造の需要拡大を鑑み、『性能評価機関』を早期に立ち上げた上で、さらに『指定確認検査機関』設立の準備を考えています。

昨年度は膜構造の行政面のいくつかの課題について関係官庁と折衝して参りました。当面の緊急課題であった仮設建築物の扱い、新材料の追加、大臣認定における膜構造の性能評価の問題は、解決の見通しがつきつつありますが、未だいくつかの課題が残されています。

昨年度、過去に例のない台風、大雪により膜構造も被災しています。

こうした状況の中で、本年度を『品質向上の年』と位置付け、信頼性を高めて膜構造の存在を社会的にアピールし、当協会のプレゼンスを高めていきたいと考えています」

すべての議事の審議が終了した後に「2004年度膜構造研究論文賞」授与式および懇親会が行われました。

今回の受賞者は川口健一氏(東京大学生産技術研究所助教授・工学博士)で、石井会長から表彰状と副賞が授与されました。

当協会は毎年、膜構造に関する研究論文を公募し、「膜構造研究論文選考委員会」(委員長:河端 昌也・横浜国立大学助教授)で審査し採択された論文を「膜構造研究論文集」として刊行しており、1987年から始まり、今回で18号の論文集を発行しています。また「膜構造研究論文選考委員会」の選考を経て、特に優れた一連の論文に「膜構造研究論文賞」を授与しています。

今回、受賞対象となった川口健一氏の「空気膜構造のインフレーション過程と膜の畳み込みに関する一連の研究」は、極めて有意義な研究のため高い評価を得て受賞の運びとなりました。

授与式終了後の懇親会会場に、国土交通省住宅局建築物防災対策室長の井上勝徳氏、建築指導課課長補佐の岩石正彦氏が出席され、井上室長から下記のご挨拶をいただきました。

「北側大臣は防災について関心が高く、1~3月で津波の総合的な対策を取りまとめました。次に建物の耐震化方策を6月にとりまとめる予定です。来年度は『防災』が国交省の政策の中で大きな柱になります。国民の安全への関心が高まっています。安全、安心の面で膜構造協会も様々な事業をもう一度見直し、気を引き締めて業務を推進されるよう願っています。」



◆ 省エネ・環境をテーマに講演会を開催

5月27日(金)総会終了後、第15森ビル会議室において、東京大学 大学院工学系研究科の坂本雄三教授を迎えて、省エネ・環境をキーワードとして、「環境に優しい膜構造建築のために」というテーマで講演会を開催いたしました。

当日は、総会終了後という時間設定もあり、50名近くの会員に参加いただきました。

(当日の資料希望があれば送りますので事務局へ連絡下さい)

今後も異なるテーマで講演会を企画する予定です。

